



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき かつとし 克俊

2011年11月6日 No.773

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

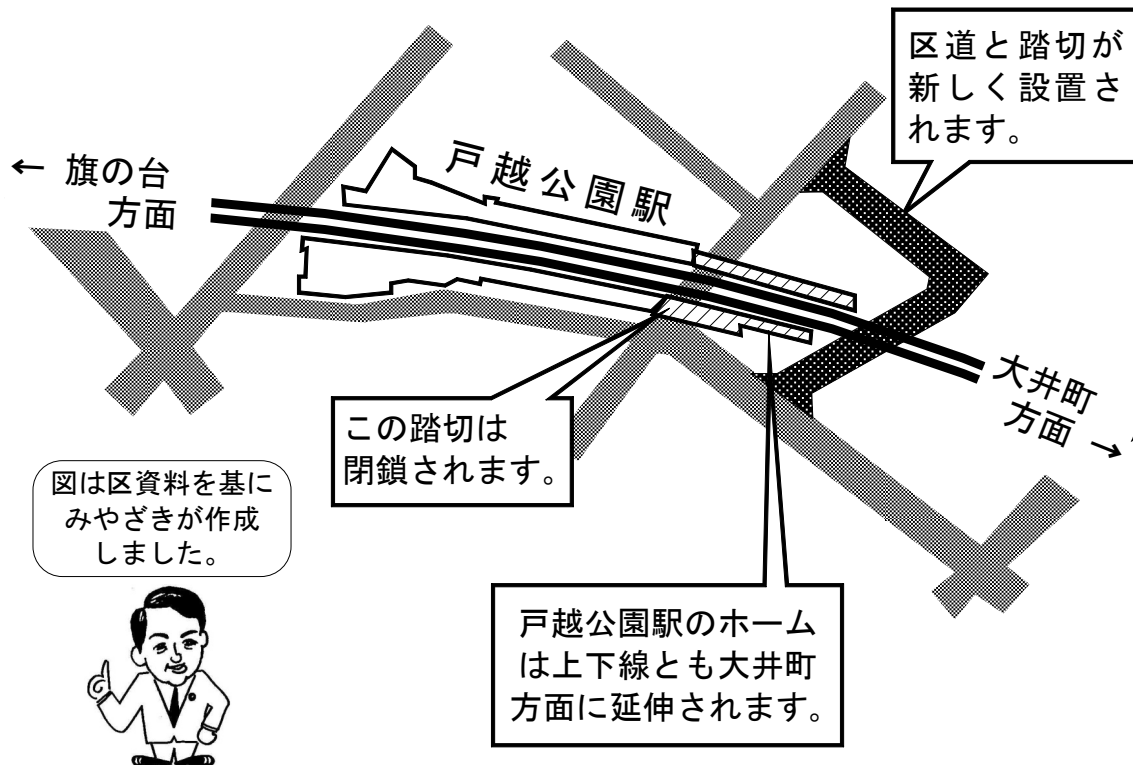


共産党 品川

検索

戸越公園駅ホーム 延伸 工事

踏切を移設、車両全ドア開閉可能に



戸越公園駅のホームが上下線とも大井町方面に延伸することになりました。現在、戸越公園駅は大井町方面の2両のドアが開きませんが工事が完成すると5両全ドアが開くこととなります。工事は今年12月から着工し来年度末の完成予定です。

この工事は大井町駅方面へホームを2両分延伸して、車両の全5両開くことにより利便性向上と電車による踏切遮断を解消することが目的。これにともなって大井町方面の踏切は閉鎖し区道に移設して新たに踏切を設置します(上図参照)。

工事は近隣住民への説明会を開催した後の12月から着手し、1年4ヶ月の工事期間を予定しています。また、工事費用は鉄道事業者が負担します。付け替え道路用地は鉄道事業者の所有ですが、完成後は区道として区が無償使用します。

なお、工事説明会は12月上旬を予定。日程が決まったら戸越公園駅などに掲示してお知らせすることになっています。



工事を
するなら

転落
防止

戸越公園駅にも ホームドア設置を

多発するホームからの転落事故に、視力障害者団体など多くの方々が転落防止のホーム可動柵（ホームドア）の設置を求めています。東急大井町駅にはホームドアの設置が決まりましたが、せっかく工事するなら戸越公園駅にも設置すべきではないでしょうか。

ホームドアは、JR東日本が山手線全駅への設置を発表。東急線は田園都市線など一部の駅への設置が始まっているものの、大井町線への設置計画はありませんでした。

こうしたなか、昨年12月16日に地元の共産党支部と私（みやざき）は東急電鉄（株）に東急線全駅へのホームドア設置など求め要請しました。この要請は下神明駅へのエレベーター・エスカレーター設置工事に関して、住

民から「せっかく工事するなら転落防止のホームドアもつけてほしい」という要望が共産党の地元支部に寄せられたことを受けておこなったものです。要請には、東急電鉄から下神明駅改修の担当課長さんら3人が対応していただきました。東急電鉄側は「バリアフリー新法ではホームドアの設置は義務化されていないが、要請は受けました」とのべていたもの。その後、東急大井町駅へのホームド

来年度は大崎駅にも設置

視覚障害者の願いを背景に、ホームドアの設置がすすもうとしています。JR東日本は山手線（全29駅）ですすめているホームドア設置について、設置済みの恵比寿と目黒に続き、2014年3月までに9駅での設置を発表しました。2012年度中は大崎と池袋。2013年度中には田町、新大久保、高田馬場、目白、大塚、巣鴨、駒込の各駅で設置する計画です。残る18駅は大規模改修を予定している東京、新橋、渋谷、新宿の4駅を除いて、2018年3月までに設置する予定です。

一方、東京メトロは1991年開業の南北線から設置し、丸ノ内線と副都心線では設置完了。現在は有楽町線での設置をすすめており、今後は銀座線にも設置する予定です。



ア設置が決まりました。

「欄干のない橋」 急行通過で危険増す

ホームドアの設置は、既設駅は努力義務にとどまっています。が、駅ホームは「欄干のない橋」といわれ大変危険です。大井町線に急行を乗り入れてから戸越公園駅は急行通過の際は特に危険です。ホームドア設置を重ねて求めるものです。

お困りのときは、いつでも
ご相談ください
みやざき克俊事務所
TEL 3786・6674
無料法律相談は
11月18日(金)

都営住宅 入居者募集

お知らせ

11月1日より10日まで都営住宅の入居募集が行われる予定です。ご希望の方はお忘れなくようお申し込みください。

